



丸亀市立 青ノ山保育所 様

建物のリニューアルに合わせ床暖房を採用。
小さなこどもにもやさしい暖房…。それがエコスクールの想いです。
こどもたちも職員の方々も快適生活に大満足!

改築

【建物のご紹介】

■所在地／香川県丸亀市

■建物面積／約 801 m²

築城 400 年余の丸亀城が瀬戸内の島々と讃岐富士（飯野山）を望み、伝統のうchwが有名な香川県丸亀市。

青ノ山保育所は、市街地の南、自然豊かな小高い青ノ山の中腹にある市立の保育所です。人、自然、社会との関わりをとおして豊かな感性を育み、自立心と人に対する愛情、信頼感、人権を大切に育てることを目標とした保育に努めています。



外気温度条件

香川県多度津町 ◎最低外気温度 - 1.3℃
(アメダス観測地点) ◎設計外気温度(12～3月のTAC2.5にて設定) 1.5℃
※外気温度はいずれも拡張アメダス標準気象データ(1995-2000)による

床暖房面積

約196m²

主な採用機種

本 体：エコスクールピコ30 4セット(室外ユニットは標準タイプ)
床暖房用パネル：根太上設置タイプ 64枚(VPH-20M6 64枚)
リモコン：4台、その他 ヘッダー、配管部材等



保育所のマスコットとして
うさぎが代々受け継がれています。

1・2歳児用保育室4部屋に床暖房を採用。

※タイトルベースに(財)日本ファッション協会推奨のエコ・グリーンを使用。

エコスクールの情報はこちらから

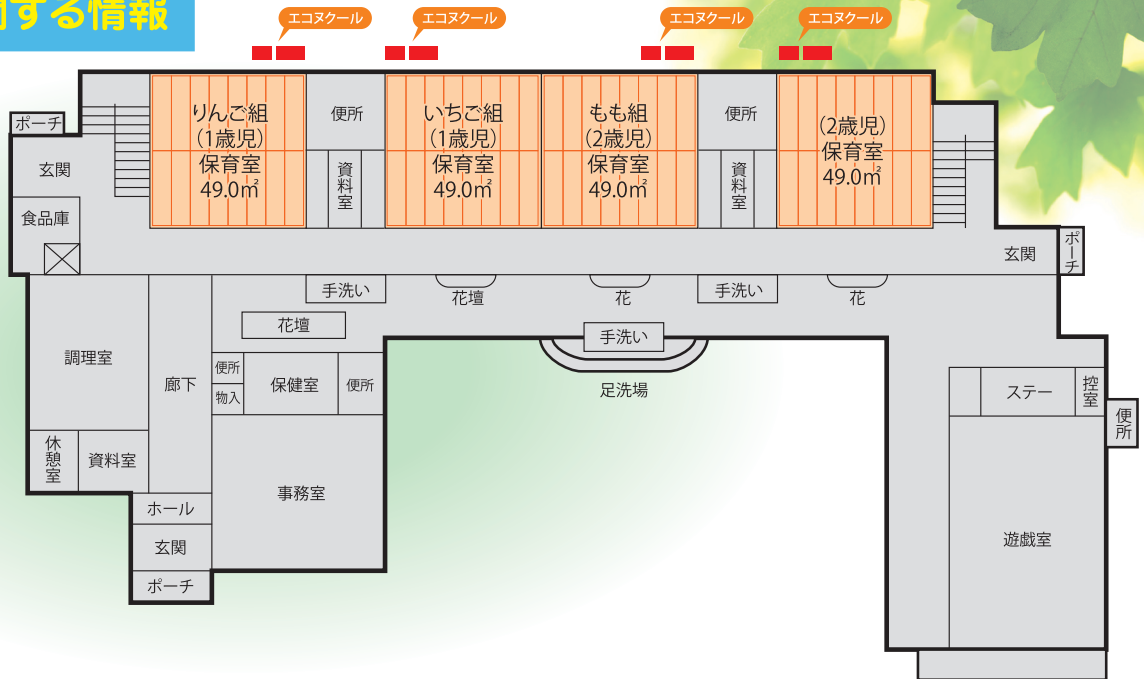
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/works/nakatsugawa/econucol/>

三菱電機株式会社 中津川製作所 ハウジング営業課

設計・施工に関する情報

- 建物のリニューアルに合わせてあらたに床暖房を採用。併せて断熱も強化しました。

- 各部屋限界まで床暖房パネルを敷設し、放熱量を大幅にアップ。熱源はピコ30タイプを1部屋1セット設置。



昼寝にも使用する1・2歳児用保育室



お客様に聞きました。

●エコスクール採用の経緯は？

耐震工事に伴う建物のリニューアルに際し、床も剥がして床暖房を採用しました。先生方と市の工事担当との協議の中で、床暖房を設置することで意見が一致しました。

●ご使用後の感想は？

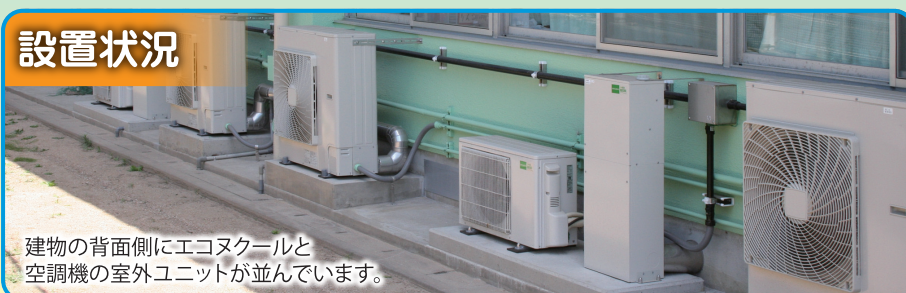
朝職員が出勤時に運転し、夕方停止する手動運転です。エアコン（暖房）の運転が不要で、床暖房のみでも十分温かく、快適です。こどもたちは大人より床面に近いところで生活しており、足元からじんわり温まるのいいですね。床が温かいので、床に落ちた食べ物の掃除のしやすさや、昼寝用の布団の乾燥など、副次的な効果も出ていますよ*（笑）。

※床があたたかく落ちた食べ物が床に貼り付きにくい。布団の湿気が少なくなり、ニオイも低減とのコメントあり。



▲玄関では丸亀名産のうちはお出迎え

設置状況



建物の背面側にエコスクールと空調機の室外ユニットが並んでいます。

